

## 第23回母乳育児シンポジウム一般演題を募集します

2014年8月2日(土)、8月3日(日)に第23回母乳育児シンポジウムが熊本市・熊本市民会館崇城大学ホールで開催されます。一般演題を募集します。締め切りは4月30日です。多くの方の応募をお待ちしています。

### 一般演題の応募要項について

1) 応募は会員なら、どなたでも応募できます。共同演者も会員とされましたので、未会員の方は入会をお願いいたします。

2) 応募原稿は600字から800字にまとめてください。字数は800字を超えないようしてください。毎年字数が大幅に超える方がおります。これらは受け付けられませんので、ご注意ください。

3) [演題名]: 短く、内容がよくわかるように、そして参加者が聞きたいな—といった演題名で、お願いします。「当院の母乳育児の取り組み」とか「母乳育児推進にむけて」などというタイトルが多いのですが、これですと、皆同じになってしまいます。内容が分かるタイトルにしてください。

[施設名、所属名]: 現在無所属の方は、元何々施設と書いてください。

[共同発表者]: 発表者には、○印を一〇山内 芳忠、——

[目的]: 何故、どのような目的で、何の理由でこの研究をするのかをお書き下さい。

[対象と方法]: どのような母子を対象に、どのような事を調査したのか、アンケート調査したのかを具体的な項目も一部入れながら概略をお書き願います。

[結果]: どのような母子を対象に、何を調査した、その結果は何例中で、何例が陽性であった、などと主たる結果を書いてください。

[考察]: 今回の結果は、これまでの報告とどこが違うのか、それは、どのような理由によるのか、過去にはこのような研究はない、独自性などを書いてください。

[結論]: 今回の結果から何がいえるのか、または推奨できるかなどを明確に書いてください。強調したい点は、何かを明らかにして下さい。

\* 作成での注意: 母児同室は母子同室に統一。

母乳栄養と母乳育児の使い方にも注意してください。

完全、早期母子同室などでは、簡単な説明もいれてください。

4) 応募はE-mail で送ってください。送った後、確認のため、FAX でもお送りください。

FAX は 03-5318-7384 です。

- ・ 添付原稿はワードかテキストをお願いします。
- ・ メールの本文と添付文書のファイル名に施設名・発表者・電話、FAX 番号を記入してください。

両方に必ず、入れてください。

- ・ メール送信の件名に自施設名を入れてください。
- ・ 名前には振り仮名をつけてください。

#### ●メールの送り方

第23回シンポジウム一般演題 ○○病院-熊本 京子

送信者: jimukyoku@bonyu.or.jp (日本母乳の会(事務局))

宛先: sympo@bonyu.or.jp (日本母乳の会(シンポジウム))

CC:

件名: 第23回シンポジウム一般演題 ○○病院-熊本 京子

MS UI Gothic 10 B I U A

第23回母乳育児シンポジウム一般演題応募

1) ○○病院 東京 京子

2) 住所 \_\_\_\_\_

3) 連絡先

電話 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

4) タイトル(例)「頻回授乳がなぜできないか-施設における問題点を探る」

5) 採用の可否等は、5 月末日までに、お知らせいたします。

(ニュースレターには5月20日と記載されていますが、5月末になります)

6) 一般演題で口演採用された場合もポスター発表をしていただきますので、

両方のご準備をしてください。

発表は5～7分。スライドは5枚以内。PC使用となります。

7) 口演が不採用の場合はポスター採用になることがあります。

8) ポスターの大きさなどは、決定後、お知らせいたします。

9) 締め切りは、4 月 30 日、厳守です。

10) 発表者と共同演者は会員です。会員でない方は事前に会員になられてからご応募下さい。

11) 5 月中に採用可否のメールが届かない場合は事務局に、ご連絡ください。

一般演題送り先 メールアドレス [sympo@bonyu. or. jp](mailto:sympo@bonyu.or.jp)

BFH 認定を目指す施設は、シンポジウムでの発表は義務つけられていますので、  
ご応募ください。